

施設カルテ（評価シート）

泉太井学童保育室

施設番号 085

令和 5 .3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報				
施設基本情報	施設名称	泉太井学童保育室		
	代表所在地(地番又は住所)	持田70	代表建築年度	H16 (2004) 年度
	所管課	子ども未来課	構造・階層	W・1階建
	大分類(類型)	子育て支援施設	経過年数	18 年
	中分類(機能)	学童保育室	敷地面積	19,714.00 m ²
	配置形態・管理形態	単独 直営	延床面積	125.87 m ²
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積(賃借の場合)	- m ²	借地面積(借地の場合)	- m ²
	避難所指定の有無	なし	駐車可能台数	4 台

Ⅱ．施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある																																																																		
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)																																																																		
<p>— 当該施設の値 - - 比較対象(同一分類)の他施設の平均値</p>						<table><tr><th colspan="2">歳出</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳出合計</td><td>1,065 千円</td><td>997 千円</td></tr><tr><td rowspan="7">内訳</td><td>人件費</td><td>514 千円</td><td>514 千円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>392 千円</td><td>174 千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>158 千円</td><td>145 千円</td></tr><tr><td>土地・建物賃借料</td><td>0 千円</td><td>16 千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0 千円</td><td>148 千円</td></tr><tr><td>その他維持管理費</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>指定管理料等</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>8,458 円</td><td>9,693 円</td></tr><tr><td colspan="2">児童あたり(折線)</td><td>19,356 円</td><td>21,219 円</td></tr><tr><td colspan="2">歳入</td><td>当該施設</td><td>同一中分類平均</td></tr><tr><td colspan="2">歳入合計</td><td>3,818 千円</td><td>3,312 千円</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>施設利用</td><td>3,451 千円</td><td>2,991 千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>補助金等</td><td>367 千円</td><td>322 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>30,333 円</td><td>31,671 円</td></tr><tr><td colspan="2">児童あたり(折線)</td><td>69,418 円</td><td>67,603 円</td></tr></table>			歳出		当該施設	同一中分類平均	歳出合計		1,065 千円	997 千円	内訳	人件費	514 千円	514 千円	需用費	392 千円	174 千円	委託料	158 千円	145 千円	土地・建物賃借料	0 千円	16 千円	工事請負費	0 千円	148 千円	その他維持管理費	0 千円	0 千円	指定管理料等	0 千円	0 千円	延床面積あたり(縦棒)		8,458 円	9,693 円	児童あたり(折線)		19,356 円	21,219 円	歳入		当該施設	同一中分類平均	歳入合計		3,818 千円	3,312 千円	内訳	施設利用	3,451 千円	2,991 千円	その他	0 千円	0 千円	補助金等	367 千円	322 千円	延床面積あたり(縦棒)		30,333 円	31,671 円	児童あたり(折線)		69,418 円	67,603 円
歳出		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳出合計		1,065 千円	997 千円																																																																					
内訳	人件費	514 千円	514 千円																																																																					
	需用費	392 千円	174 千円																																																																					
	委託料	158 千円	145 千円																																																																					
	土地・建物賃借料	0 千円	16 千円																																																																					
	工事請負費	0 千円	148 千円																																																																					
	その他維持管理費	0 千円	0 千円																																																																					
	指定管理料等	0 千円	0 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		8,458 円	9,693 円																																																																					
児童あたり(折線)		19,356 円	21,219 円																																																																					
歳入		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳入合計		3,818 千円	3,312 千円																																																																					
内訳	施設利用	3,451 千円	2,991 千円																																																																					
	その他	0 千円	0 千円																																																																					
	補助金等	367 千円	322 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		30,333 円	31,671 円																																																																					
児童あたり(折線)		69,418 円	67,603 円																																																																					
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能																																																																			
当該施設の値	100	100	0	20	60																																																																			
同一中分類の平均値	87	82	60	62	60																																																																			
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】																																																																		
利用実績		当該施設		同一中分類平均																																																																				
児童・生徒・園児数		55 人		47 人																																																																				
学級数		- 組		- 組																																																																				
開館・提供日数		265 日		260 日																																																																				
年間延利用者数		- 人		- 人																																																																				
年間利用・給食件数		- 件		- 件																																																																				
資料数		- 点		- 点																																																																				
入居戸数		- 戸		- 戸																																																																				
児童数(縦棒)		55 人		60 人																																																																				
入室率(折線)		103 %		92 %																																																																				
【利用状況の推移】						【歳入の推移】																																																																		
<table><tr><td>凡例</td><td> 児童数(縦棒)人</td><td> 入室率(折線)%</td></tr></table>						凡例	児童数(縦棒)人	入室率(折線)%	<table><tr><td>凡例</td><td>当該施設</td><td> 延床面積あたり</td><td> 児童あたり(折線)</td></tr><tr><td>分類平均</td><td> 延床面積あたり</td><td> 児童あたり(折線)</td><td></td></tr></table>			凡例	当該施設	延床面積あたり	児童あたり(折線)	分類平均	延床面積あたり	児童あたり(折線)																																																						
凡例	児童数(縦棒)人	入室率(折線)%																																																																						
凡例	当該施設	延床面積あたり	児童あたり(折線)																																																																					
分類平均	延床面積あたり	児童あたり(折線)																																																																						

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)		
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支(工事請負費除く)による比較】		
【当該施設の評価】 B1		
区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い
凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】		
【当該施設の評価】 C2		
区分	対応	方向性の考え方
A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする
B1	向上	施設性能の向上を検討する
B2	向上	費用対効果の向上を検討する
C1	改善	施設性能の改善を検討する
C2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する
C3	改善	費用対効果の改善を検討する
D1	見直し	施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する
D2	見直し	費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である
凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題		
■ 現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載)		
課 題	学童保育室は、昼間親がいない家庭の児童に対し安全な保育を行う場所である。人口は減少し続けているものの、世帯数は増加している。核家族及び共働き世帯においてニーズが高い学童保育室は、今後も存続の必要がある。	多くの児童が放課後に集い、毎日利用している施設のため、施設や備品の老朽化により不具合が出ている箇所がある。
対応方針	定員55名の学童保育室において令和3年度は月平均53名(96%)の入室児童がいた。定員に対し、高い利用率であることから、今後も継続して当学童保育室を継続する必要がある。	費用の係る建替え等ではなく、不具合を要する箇所への個別修繕を行うこととしている。

施設カルテ（調査票）

泉太井学童保育室

令和 5 .3.31時点

I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称		泉太井学童保育室		会計名		普通会計			
	施設番号		085		カルテ番号		078-014080-01-158			
	所在地（地番又は住所）		持田70		所管課		子ども未来課			
	大分類		子育て支援施設		中分類		学童保育室			
	延床面積施設計		125.87 m ²		敷地面積		19,714.00 m ²			
	建物所有状況		市所有		土地所有状況		市所有			
	うち借受建物面積		m ²		うち借地面積		m ²			
	小学校区		泉小学校通学区域		中学校区		西中学校通学区域			
	管理形態		直営		配置形態		単独			
	指定管理・委託先名									
	複合・併設の状況		泉小学校							
避難所指定		なし		駐車可能台数		4 台				
建物基本情報 ※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	泉太井学童保育室		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	125.87 m ²	建築年度	2004		年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	18		年	
	2	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	3	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	4	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	5	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	6	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	7	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
	8	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年	
9	建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度		
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年		
10	建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
	大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度			年度		
	耐震診断・耐震補強				経過年数	-		年		

施設カルテ（調査票）

Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	55	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	265	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成19年度以降に修繕を行っていない、又は平成18年度以前に修繕を行っている。 2：平成19年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成18年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成5年度以降に工事を行っていない、又は平成4年度以前に工事をやっている。 2：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		3	
		備考	
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成5年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		5	
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		5	
		備考	
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		1	
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		2	
		備考	

施設カルテ（調査票）

I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	11 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	12 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	13 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	14 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	15 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	16 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
	17 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度
耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
18 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
19 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	
建物名			主体構造		階数(地上・地下)			
20 大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年	

V 施設現況

施設写真

